

厚別西地区  
第二十回ミス터리  
列車の旅



大勢の子どもたちの乗り降りは大忙しです

厚別西地区では、地域がさまざまな形で子どもたちにかかわっていきこうと毎年、小学生を対象とした「ミス터리列車の旅」(ミス터리列車の旅実行委員会主催)を開催しています。記念すべき二十回目を迎えた今年度は、一年生から六年生までの五百七十四人を実行委員会のメンバー五十九人が引率で行いました。

これまでの参加者が延べ九千人を超える人気行事です。当初、六両編成で仕立てた特別急行列車が年々増える参加希望者に合わせ、今では十両編成となり、小さな町の駅には停車できないことが悩みという盛況ぶりです。

行き先を知らずに列車に乗り、興奮気味の子どもたちも、行き先当てクイズを楽しむうちに落ち着き、見知らぬ者同士もあつという間に打ち解け仲良しになります。

訪れた白老町にあるアイヌ民族博物館では、\*ムツクリの演奏体験やチセ(かやぶきの家)を見学し、アイヌ文化に親しみました。アンケートには「いろいろな人が僕たちを楽しませるために頑張ってくれてありがとう」「夢みたいだった。来年も参加したい」と感謝の気持ちや楽しかった思い出がたくさんつづられています。

事務局として支える松田主税副委員長は、「準備は大変ですが、みんなの笑顔がうれしくて、来年も頑張るぞと思います。繰り返し参加してくれる子が多く、顔見知りの子どもたちが増えることも私の財産です」と話します。

多くの人とふれあい、地域の絆を深める活動となっています。

\*アイヌ民族の代表的な楽器

厚別西まちづくりセンター  
厚別西2条3丁目8-31 ☎(011)45555  
厚別西町内会  
連合会の設立二十周年を祝い、記念誌が発行されました。新たな気持ちで、皆さんと共にまちづくりを進めていきます。

北原 良紀 所長

# 区役所掲示板

## 《住民税が大きく変わります》

地方自治体が自主的に財源確保を行い、より効率的な行政サービスが行えるよう、国税(所得税)から地方税(住民税)への税源の移譲が行われます。そのため、平成19年度から住民税が大きく変わります。



※区役所で配布している「大きく変わる住民税」で詳しく説明していますのでぜひご覧ください。

### ～税制改正のポイント～

- ◆住民税の税率が10%に統一  
住民税所得割の税率は、3段階から、一律10%になります。
- ◆住民税の増額分は所得税を減額  
税源を移譲する改正であるため、「住民税+所得税」の納税者負担は変わりありません。大部分の給与所得者、年金受給者は、平成19年1月からの所得税が減り、その後6月から住民税が増えます。
- ◆定率減税の廃止  
平成11年度から景気対策として導入された定率減税は、最近の経済状況を踏まえ、平成19年から廃止されます。この結果、その分の「住民税+所得税」は増えることとなります。

### 定率減税(控除)の廃止

定率減税		平成17年度 平成17年分	平成18年度 平成18年分	平成19年度 平成19年分
住民税	控除率	15%	7.5%	廃止
	上限額	40,000円	20,000円	
所得税	控除率	20%	10%	
	上限額	250,000円	125,000円	

※年度は住民税の、年分は所得税の課税年です。

【詳細】厚別区課税課市民税係 ☎895-2400